



令和7年度  
松本市地球温暖化防止市民ネットワーク

事業報告

# 「環境講座・

# 木のおもちゃづくりワークショップ」



日時:5月11日(日)

場所:松本市立博物館 講堂

博物館の工芸展に合わせて、環境にやさしい木材を使用した「木のおもちゃ」を制作するワークショップを開催しました。

宮澤代表による木質バイオマスの講話の後、親子連れを含む約28名の市民が「カラクリ屏風」「立体知恵の輪」「立体ポリオミノ」「清少納言の知恵の板」を制作しました。参加者は環境配慮と伝統工芸の融合を体験することができました。



# 「環境講座・蜜ロウと竹材を使った 素敵なキャンドルづくり」

日時:6月1日(日)

場所:松本市美術館アトリエ

美術館のキャンドル・ナイトに向けて  
竹材と蜜ロウを使ったキャンドル制  
作のワークショップを開催しました。



宮澤代表、鈴木さん、月岡さんの  
講義を通じて、竹や蜜ろうが環境  
に配慮された素材だということ、  
また地球温暖化の現状を学ぶ機  
会となりました  
親子連れを含む約20名の市民が  
参加し、環境配慮と創作を両立さ  
せた素敵なキャンドルフードを制  
作しました。



# 「美術館のキャンドル・ナイト」



日時:6月6日(金) 場所:松本市美術館 来場者:約300人  
美術館のキャンドル・ナイトでは、例年を上回る来場者数を記録しました。  
地球温暖化について学べる「エコライフトーク」や、LED照明を使用した  
環境配慮型のミニライブなどを通じて、多くの来場者に環境・温暖化対  
策を楽しく、わかりやすく発信することができました。

# 「打ち水大作戦2025」



日時:8月1日(金)

場所:松本城公園

参加者:約70名

まつもと子ども未来委員会の生徒、商工会議所女性会、市内事業者、観光客など、多様な世代・立場の方々に参加いただき、打ち水を実施しました。イベントを通じて、参加者は地球温暖化による気温上昇の現状と水資源の大切さを、実践的に学ぶことができました。



# 和田公民館

## 「環境講座・木のおもちゃづくり講座」



日時:8月6日(水)

場所:和田公民館

参加者(児童):21人



小学校の夏休みに合わせて、和田公民館で環境学習講座を開催しました。デジタル地球儀「スフィア」を使用した地球温暖化学習と、木材を使ったおもちゃを制作するワークショップを実施しました。参加した児童はプラスチック削減と資源の大切さを学ぶことができました。

# 第三地区公民館 町会長会 「環境講座・竹を使ったキャンドルフードづくり」



日時:10月30日(木)

場所:第三地区公民館

町会長:15人

第三地区の町会長向け講座・ワークショップを実施しました。代表の講話により、猛暑や農業への温暖化の影響について参加者の認識が深まりました。町会長を通じて、地域への気候変動対策が波及されることが期待されます。



# 松本市環境学習講座エコスクール 「ウッドガスストーブ学習会」



日時:11月1日(土) 場所:中山公民館 参加者:15名

地球環境や木質バイオマスについての講話の後、ガスやガソリンを使わないエコなウッドガスストーブを制作しました。

代表の講話では、ウッドガスストーブが災害時にも活用できる事例を紹介いただきました。環境負荷の軽減と災害時の対応という、環境・災害の二つの側面でメリットを有する有用な取組であることを学ぶことができました。



# 松原地区公民館 「環境防災講座」



浮き浮き実験機



ソーラーカー



微風力実験機



発電自転車

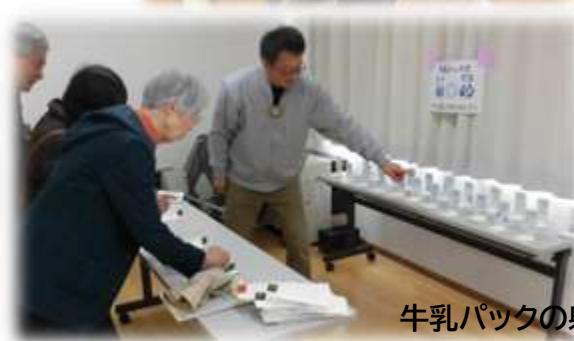
日時:11月15日(土)

場所:松原地区公民館

参加者:40名



デジタル地球儀



牛乳パックの射的

松原地区公民館で環境防災講座を開催しました。「異常気象と地域の気象災害」をテーマに、宮澤代表の講話に加えて発電実験機での体験学習を実施し、子どもから大人まで幅広い年代の方々に学びの機会を提供できました。参加者からは「気候変動について楽しく学べて良かった」という声が寄せられました。



# 「環境講座・行燈づくりワークショップ」

日時:12月14日(日)

場所:松本市立博物館

参加者:26名



博物館のキャンドル・ナイトに向けて、環境にやさしい素材を使用した行燈を制作しました。落ち葉など自然材料を活用することで、参加者の環境への意識を高める講座となりました。



# ライブラリレー 「省エネ・再エネについての講演」



日時:12月14日(日) 場所:中央図書館 参加者:13名

「電気代節約で、環境にもやさしい生活を」をテーマに、宮澤代表によるトークイベントを開催しました。省エネ・再エネの実践的なポイントについて紹介することで、参加者が電気代削減と環境保全を両立させる暮らし方を学ぶ機会となりました。



# 開智小学校

## 「環境講座・竹筒のキャンドルフードづくり」

日時:12月18日(木)

場所:開智小学校

参加者(児童):12名



開智小学校の特別支援学級でワークショップを実施しました。デジタル地球儀を使用した視覚的な環境学習と、個性豊かなキャンドルフードの制作を通じて、児童の学びと表現の機会を創出しました。作品は博物館のキャンドル・ナイトで展示し、学習成果を広く発信することができました。

# 「博物館のキャンドル・ナイト」



日時:12月19日(金) 場所:松本市立博物館 参加者:約100名

LEDキャンドルの展示、信州大学環境学生委員によるエコクイズ、エクセラン高校の生徒が制作した廃油キャンドルのプレゼントなどを通じて、環境学習の機会を提供しました。また、松本城のプロジェクションマッピングと相まって、街中で多くの来場者に温暖化防止のメッセージを届けることができました。

# 旭町放課後児童クラブ 「環境クイズ・行燈づくり講座」

日時:12月25日(木)

場所:放課後児童クラブ(旭町小学校内)

参加者(児童):18名



旭町小学校の児童を対象としたワークショップを実施しました。環境講座をクイズ形式で行うことで、児童一人ひとりが主体的に参加できる学習環境を創出することができました。さらに、行燈制作においては簡易化したキットを用意することで、全員が円滑に制作活動に取り組むことができ、学年の枠を超えた協働学習の場となりました。

